

# 2018秋季年末闘争 山場にむけて

8月10日の人事院勧告は、官品格差655円(0.16%)、一時金0.05月引き上げと5年連続の賃上げとなったものの、生活改善にはほど遠い改定です。また、定年を65歳に引き上げ、役職定年制、再任用短時間勤務制の導入とともに60歳からの給与は7割等としています。よよよ18賃金確定闘争の本番です。

多くの組合員の参加で、生活実態・職場実態を訴えましょう(17秋闘・貝塚市職労の団体交渉)



## 生計費原則に基づいた生活改善を!

# 職場から声をあげよう

生活改善・会計年度  
任用職員・長時間労働  
解消等で交渉を展開

府職労などで構成する府労組連は、大阪府に対して、都道府県人事委員会勧告で唯一のマイナス勧告を実施せず、生活改善への賃上げ、長時間労働の解消、人事評価での相対評価の中止を求め、11月19日を山場に交渉を展開します。

大阪府労組などで構成する市労組連は、生活改善とあわせ、会計年度任用職員制度の具体化、病気休暇制度の改善等で11月中旬を山場に交渉を展開します。

衛都連は、人事院勧告の引き上げ分の実施は当然として、生活改善への方策、現行より後退しない会計年度任用職員制度の具体化、長時間労働の解消、職員採用・定年の引き上げ等について11月21日を山場に交渉を展開します。

衛都連は  
大阪府市町村課に要請

要求項目は、①日本国憲法、地方自治を守り、労使自治による基

災害発生を想定した  
体制の強化・  
勤務等で協議

6月18日の大阪北部地震、9月4日の台風21号など全国で自然災害が多発しています。防災体制の強化、人員の拡充を求めるとともに、今回の教訓を踏まえ、出勤・体制・賃金・諸手当・休暇等について臨時・非常勤職員を含めた取り扱いの課題で協議を行っていきます。

本格的立場を守る ②賃金・労働条件改善 ③臨時・非常勤職員、会計年度任用職員問題 ④高齢期雇用・定年引き上げ ⑤防災体制強化、健康で働き続けられる職場 ⑥人事評価制度問題で、全体で52項目です。

市町村課は、「給与・勤務条件は情勢適応の原則・均衡の原則により市町村が自主的に決定すべきもの。府市町村課はヒアリングや会議等で市町村の人事担当と話す機会が多いが、介入・干渉と受けとられないよう心がけることが重要

めました。

定年の引き上げ  
雇用と年金の接続

働き続けられる  
職場環境整備と賃金保障

「定年の段階的な引上げのための意見の申出」は、具体的スケジ

ュール・「加齢に伴い職務遂行に支障を来すおそれがある職種」・退職手当の取り扱いなどについて全く触れていません。

給与を7割に引き下げること  
は、人事院自身が「定年が60歳を超える事業所の多くは一定年齢到達を理由にした給与の引下げは行っていなかった」・「60歳を超えても引き続き同一の職務を担うので

あれば、本来は、60歳前後で給与水準が維持されることが望ましい」と述べており、これでは民間準拠ではありません。

今年の交渉では、「雇用と年金の確実な接続」、職務変更を含めた働き続けられる職場環境整備、生計費原則に基づく賃金保障等を行うこと、労使合意で実施することを求めています。

## りんくう病院支援共闘会議結成総会 10月15日

すべての労働者の権利を守り  
最低限の働くルールの確立へ



提訴に至る経過と、たたかいの決意を語る常玄大輔執行委員長

りんくう労組支援共闘会議結成総会が100人を超える参加で開催されました。病院当局が行った労使合意のない一方的な賃金カットの強行に対するたたかひの中で、違法な就業実態を労基署に告発。「届出のない変則勤務等がある」と、8時間を超える勤務について時間外手当を支払うよう是正勧告が出されました。しかし病院当局は支払いを拒否しています。そのため、未払い賃金等の支払を求めて組合員83人が提訴しました。たたかひの中で組合員が倍増しています。違法な働かせ方を許さないたたかひへ、支援の輪を広げましょう!

## 明日の大阪をつくるスタート集会 10月18日

カジノ・都構想より  
いのち、暮らし、防災を!



維新政治NO! 住民が主人公の府・市政をめざして約850人が集まりました

明るい民主大阪府政をつくる会・大阪市をよくする会主催の、ダブル選まで1年スタート集会が、中之島中央公会堂で開催されました。中山徹さん(奈良女子大学教授)をコーディネーターに、平松邦夫さん(元大阪市長)、大垣さなさん(あかんカジノ!女性アピール呼びかけ人)、たつみコータローさん(日本共産党参議院議員)によるパネルディスカッションのあと、教育、堺での取り組み、関空の被害状況など、各分野から実態が告発され、「維新政治退場の世論と運動、共同を大きく広げよう」などの呼びかけが確認されました。

## 子どもたちによりよい保育を! 大集会 11月2日 3日

すべての子どもたちのために  
秋の大運動を広げよう!



「子どもたちを守れ! 働く保護者、保育者を守れ!」と声をあげました

11月2日から3日にかけて「よりよい保育を! 実行委員会」主催で、衆参両院の国会議員要請行動、厚労省・内閣府要請、大集会やパレードが行われました。大阪からも公立・民間の保育所・学童保育の保護者・職員など約80人が参加しました。この間、国や大阪府が待機児童解消と保育士不足を補うため、規制緩和を進めていることについて、保育施設での死亡事故が相次ぐ中、子どもたちの命と育ちを守る保育基準や保育環境、保育の質の向上こそが求められていることを訴えました。

### 今月のキーワード

瞬間油熱乾燥法

現在NHKで放送されている朝ドラ「まんぷく」のモデル、インスタントラーメンの開発者で日清食品創業者の安藤百福が開発した、麺を長期保存させるための製法です。麺を油で揚げることによって、麺の水分が高温の油にはじき出され、乾燥した状態となることで長期保存が可能としています。さらに麺には水分の抜けた穴が残るため、お湯を注ぐと即座に食べることができる、というものです。発想の基礎になるものが、妻仁子の揚げた天ぷらに由来していることも有名です。

### 今月のキーワード

関空冠水

大阪を襲った台風21号は、電柱が倒れるなど府内で最大96万戸が停電。都市機能が停止するなど大きな被害をもたらしました。地盤沈下し続けている関西国際空港では、台風と満潮が重なり、高潮はあっさり護岸を乗り越え空港は「水没」、ターミナルビルの電源設備は地下にあり、流れ込んだ海水で停電となり避難誘導もできず、連絡橋にタンカーが衝突したことで、8000人が空港島に孤立しました。松井知事は災害のさなか、「災害に強い大阪をアピールする」と言って中部国際空港から万博誘致活動に。現実の危険性を覆い隠すのは、カジノがメインの万博誘致とまったく同じではないでしょうか。